

豊富な新規収録資料により、植民地経営・震災復興など
多方面に大きな足跡を残した後藤新平の全貌を明らかにする

オンライン版 後藤新平文書

原本：奥州市立後藤新平記念館
公益財団法人 後藤・安田記念財団東京都市研究所所蔵
監修・解題：伏見岳人（東北大学教授）



奥州市立後藤新平記念館提供

明治から昭和初頭にかけて活躍した官僚・政治家、後藤新平（1857–1929）。後藤が残した膨大な原資料は、既にマイクロフィルム版「後藤新平文書」、DVD版「書翰集」として出版され、多くの研究で利用されてきた。今回、マイクロフィルム版・DVD版の内容に加え、後藤新平記念館所蔵の未収録資料・新規寄贈資料、さらに、後藤・安田記念財団東京都市研究所所蔵の新出資料も包括的に収録し、オンライン版として刊行する。また、「後藤新平文書」を縦横に活用した浩瀚な『正伝 後藤新平』へのレファレンス情報も付し、原資料への道しるべとする。

外政家としての後藤が浮かび上がる史料群

岩手大学准教授 麻田雅文

2011年の東日本大震災。2020年から続くパンデミック。いずれも、後藤新平の名がマスコミにぎわした。前者は関東大震災からの復興、後者は日清戦争から帰国した大量の将兵の検疫という、後藤の大仕事を想起させるからだろう。

後藤は、危機の時にこそ本領を發揮した、日本では珍しいタイプの政治家といえる。台湾の統治や、南満洲鉄道株式会社、東京放送局など、最も困難な事業の創成期に辣腕を發揮したのも、彼が平時の政治家ではない証である。これからも後藤の名は、国難に際し、幾度となく言及されるだろう。

そうした後藤の事績を知るには、鶴見祐輔の記した浩瀚な自伝の右に出るものはない。しかし、それもまた一冊の歴史書であることを思えば、後藤の関連史料を収めた「後藤新平文書」に触れるのが望ましい。「オンライン版 後藤新平文書」は、さらに貴重な未公開史料を加えた、いわばその集大成である。

新たに収録されたのは、奥州市の後藤新平記念館や、

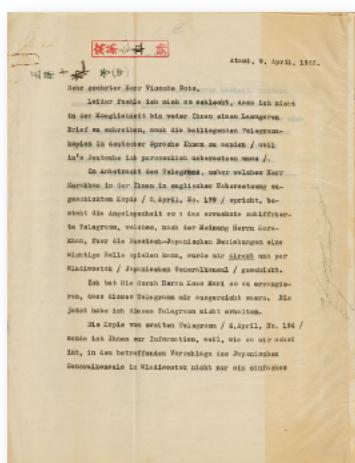
公益財団法人後藤・安田記念東京都市研究所で保管されてきた、あるいは新規に寄贈を受けた史料群だ。これら新史料で、モノクロの後藤新平像が、カラーへと鮮明になるような印象を受けた。オンライン化で、驚くほど容易にアクセスできるようになった既存の史料と合わせれば、後藤の新たな一面を発見できる。

中でも注目するのは、後藤の外政家としての手腕を示す史料だ。外相のポストにあったのは半年にも満たなかったが、彼はその前後から、海外の要人たち独自の人脈を築いていた。それを助けたのは、医者の修業時代に修得したドイツ語だ。ロシアの要人たちとドイツ語を駆使して交流を深め、中国の内政に終生関心を寄せ、アメリカ興隆の時代に、対米追従と一線を画す外交を模索した姿が、史料から浮かび上がる。

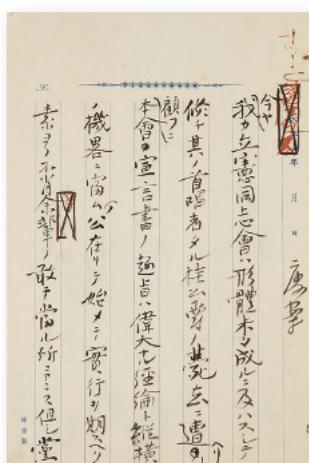
覇権が交代する波乱の国際情勢を、後藤はどう分析し、外交を動かしたのか。現代の我々も突き付けられている問いを考える上で、この史料群は欠くべからざるものである。



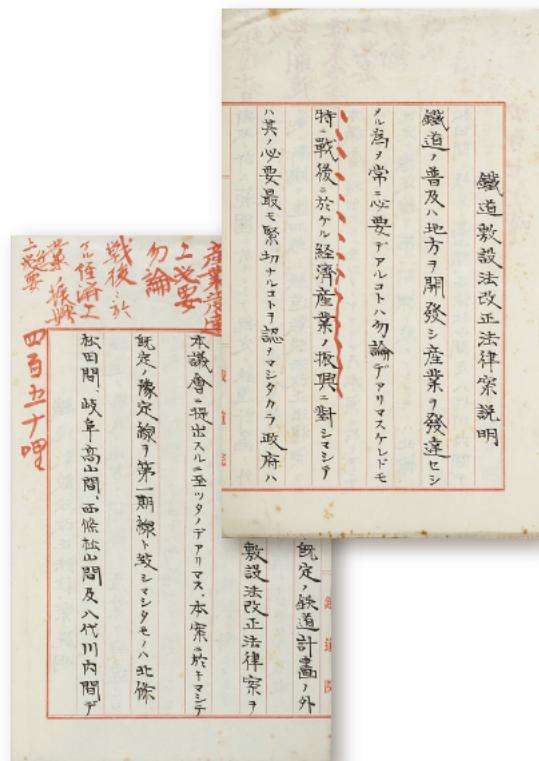
〔清国側予定外人居留地〕



商務官交換失敗二閥スル
ヨッフェ氏ヨリノ書簡



〔立憲同志会〕決議文草案



世界のなかの日本研究に役立つ資料として

慶應義塾大学教授 清水唯一朗

史料を残すものが歴史を制するとも言われる。百花繚乱の趣さえある後藤新平の活躍ぶりを考えれば、その評価、研究が進んできたことは当然のことと思われるが、それはまとまって利用できる史料があつてのものである。

『後藤新平関係文書』（マイクロフィルム版）が刊行されたのは今から40年前のことだという。私が大学院で学んだ図書館では古いマイクロフィルムの目録はいずれも黒革で製本されていた。黒い背表紙が並ぶ目録棚のなかで異彩を放っていたのが、茶色のクロス張りの後藤文書だった。このセンスのよい目録を何度引いたかわからない。

後藤新平記念館にも調査に伺うなかで、未整理の資料があるということは知っていた。しかし、正直にいえば、鶴見祐輔を主幹とした伝記編纂会が整理に当たった以上、残っている史料は重要ではないだろうと高をくくっていた。

今回、これら未整理資料を含めたデジタル化がされ

ると聞き、目録を確認して自身の不明を思い知らされた。新規収録分だけで実に1700点以上を数え、それはほぼ全生涯にわたる。生々しい朱入れが残る「立憲同志会脱退声明文 原稿」などの立憲同志会資料、近年再評価の進む寺内内閣、震災後の復興を考えられる第二次山本内閣などが目を惹く。デジタル化によるカラー化の意義も大きく、震災当日の日記は、私たちに白黒では得られない体感を与えてくれる。

もっとも、後藤の真骨頂はこれらのオーソドックスなテーマを超えたところにこそあるだろう。台湾（阿片問題を含む）、政治の倫理化運動、少年団、といった近年、進展が著しいテーマを拓いていく資料が眠っている。

これらの資料がデジタル化され、オンラインで利用できることで、台湾をはじめとする 海外の研究者が利用できることも大きな利点だろう。世界のなかの日本研究の発展に大きく貢献する資料の刊行を祝いたい。

鉄道人・後藤新平に新たな光をあてるオンライン版

駒澤大学教授 渡邊恵一

後藤新平の活動分野は多岐にわたるが、日露戦後期から第一次大戦期にかけて歴任した南満州鉄道総裁（1906年～08年）、鉄道院総裁（1908～11年、1912～13年、1916～18年）という鉄道関連のキャリアは、官僚・政治家としてのハイライトの一つをなすものであった。なかでも、三たびその座に就いた鉄道院総裁としての後藤は、東京一下関間などの国内主要幹線を鉄道創業以来の1067mm軌間から国際標準である1435mm軌間（広軌）に改め、輸送力の抜本的改善を図る「広軌改築計画」に傾注したことで知られる。それは、第二次大戦後の新幹線建設を先取りするような構想であったが、幹線の改良よりも地方への鉄道建設を主張する立憲政友会の原敬らと対立し、結局実現には至らなかった。

この鉄道広軌化問題について初めて本格的に論じた研究は、三谷太一郎『日本政党政治の形成』（東京大学出版会、1967年）であるが、そこでは後藤が東京市長時代に設立した東京市政調査会が当時所蔵していた「後藤新平旧蔵文書」が参照されている。その後、

後藤の文書群は、水沢市立後藤新平記念館編「後藤新平文書」（1979年）として全88巻のマイクロフィルムに収録され、政治史研究はもとより、1980年代以降に進展する鉄道史研究でも、貴重な一次資料として利用されてきた。大学院進学後、私が初めて接した一次資料もこのマイクロ版「後藤新平文書」であり、プリントアウトした感熱紙（！）にあれこれ書き込みをしながら、日露戦後期の軽便鉄道政策に関する修士論文を書き上げたことも、その拙い内容とともに思い出される。

このたびリリースされる「オンライン版 後藤新平文書」は、上記のマイクロ版と2009年にDVD版で出された「後藤新平書翰集」を一体化して利便性を大幅に向上させたうえ、新たに発見された未収録の資料を多数追加して再構成したまったく新しいバージョンである。これを機会に、鉄道人としての後藤新平にも、研究史に一石を投じるような新たな光があたられることを期待してやまない。

公衆衛生・檢疫

府下清潔法実施一覧概表

中国・満州

林公復：對立山內訓覺書
二帝國對外政策ハ大体大正六年一月四日ノ
閣議於ヲ決定シテノル方針也體ニ施行ス
ニ右方針ノ實徳ヲ昭ヘタル事也之が御内ノ擾亂
一日ニ至ニ銀鈴江口翠園ニシテ政府樹立七
十九日ニト聖要ナリテ詔ヲハシムニ付テ一面北

祕
電報
陸軍大臣光
張作霖、代理、大總統、大元帥、
報告、北洋、九月、日本、關係
日本的、日本、人、日本、人、
日本人、日本、人、日本、人、
自己、自己、自己、自己、自己、
關係、關係、關係、關係、關係、
春、天、地、自、由、連、載、津、浦、之、間、

児玉関東長官発、陸軍大臣
宛電報（張学良卜前後二回
懇談ノ大要ヲ報告ス 云々）

台灣

臺灣總督府所設調查處、臺灣、私權保護組織、臺金
等。至西年長計，臺灣之公私法制確立，經濟政策
也較重視，更進一步著實道地，全國居于第2位，為
特許機關，是以其基本材料，為之於結構制度調
查、遂行，其取之公私法、檢討之之後，得美醸事半劇。

臺灣閩係
後藤新平伯傳記資料 第一卷

後藤発、児玉總督宛電報
(漳州と福州横断鉄道の件)

This image shows a page from a traditional Chinese book. The page is framed by a thick red border. At the top right, there is a vertical column of text in seal script, which reads '家業可存身福烟' (Jiaye ke cun shen fuxian). Below this, the main title '福烟' (Fuxian) is written in large, bold characters. The central text block contains several paragraphs of dense Chinese text in a standard font. At the bottom of the page, there are four diamond-shaped seals arranged in a row. From left to right, the seals contain the following characters: '福烟' (Fuxian), '卷一' (Volume 1), '印光堂' (Yingguang Tang), and '印光堂印' (Seal of Yingguang Tang). The entire page is set against a light-colored background.

(一) 廣州鐵工廠內
(二) 廣州鐵工廠外
(三) 廣州鐵工廠內
(四) 廣州鐵工廠外
(五) 廣州鐵工廠內

台湾ノ阿片制度附録（宮島幹之助）

ロシア・ソ連

一三四ク板物ノ
内閣書類圖
サヨ出兵板
助ノ言
者スル事ニシテ
同シテ
死ニ之浦
游ニ附乃セコ
トスルハ第リ
内閣ミノ明ニ

[シベリア出兵に関する手記] チェック救助ノ為日米両国共同出兵援助ノ宣言ヲ発スル 云々

朝鮮

昭和二年一月一日

王公謹の書宣稿などを今体修飾第叢書記之
推手はどて事
御會に接せらるる名譽共に相協す(空手道)
往々余は此宣稿を多様にして取扱ふ
準主張がたる上、臣籍、私事より口林若葉、出法
全の運用を要す
一 漢文稿を以て王公謹の署名を於て貰ひ
空手道を以て宣稿を以て貰ひ

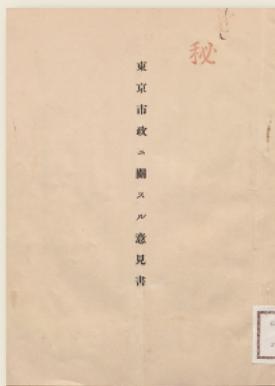
[メモ] 王公族の準皇族たることハ合併条約並但書を以て根本法とすへき事、云々

衛生局時代から晩年まで、新規資料により後藤新平の全生涯を網羅

立憲同志会



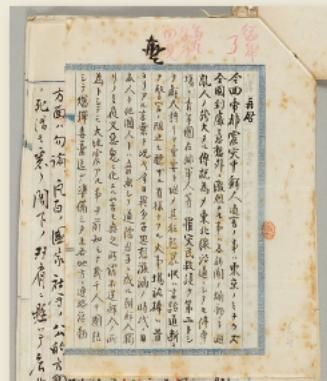
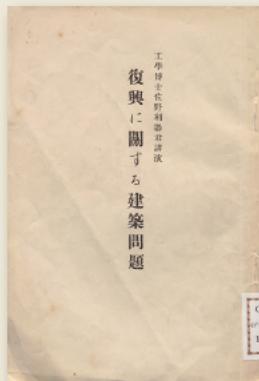
東京市政



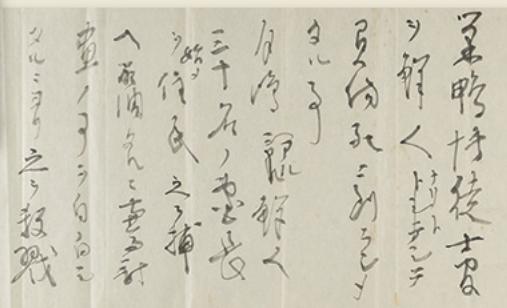
少年団（ボーイスカウト）



関東大震災・復興関係



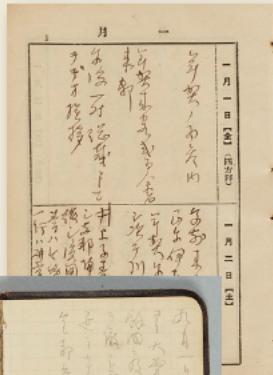
[意見書] 今回帝都震災中
鮮人迫害ノ事ハ東京ノミナ
ラズ 云々



[メモ] 巢鴨博徒士官ヲ鮮人
ナリトシテ負傷死ニ到ラシメ
タル事 云々

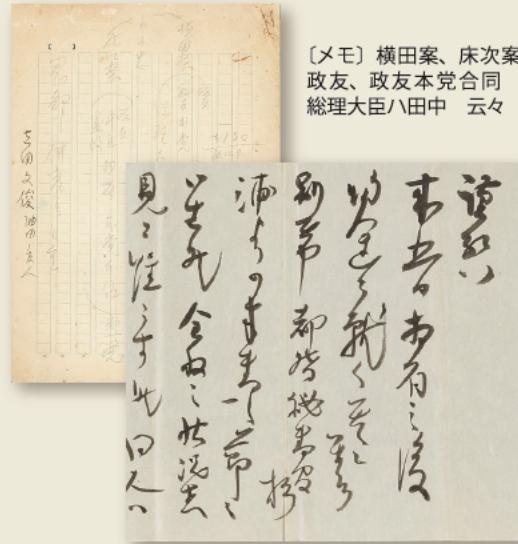
日記

大正十五年健児日記



書簡・自筆原稿及メモ類

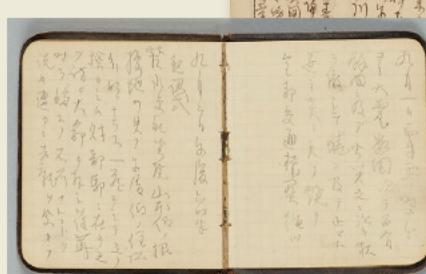
[メモ] 横田案、床次案
政友、政友本党合同
総理大臣ハ田中 云々



伝記編纂会資料

自昭和五年十二月
至昭和六年十二月

日誌



大正十二年九月一日、震災当日の日記

関屋貞三郎より後藤宛書簡

オンライン版 後藤新平文書

原本：奥州市立後藤新平記念館、公益財団法人 後藤・安田記念財団東京都市研究所所蔵

監修・解題：伏見岳人（東北大学教授）

価格 ¥1,560,000 (税別)

プラットフォーム：J-DAC ジャパン デジタル アーカイブズ センター

完全買切型（ご購入後のプラットフォーム利用料、年間維持費用は不要です）

<1ヶ月の無料トライアル受付中、お申し込みは kenkyushien@maruzen.co.jp まで>

内容構成 / 分売価格

第一部 水沢時代～台湾民政長官時代（1）

価格 ¥400,000 (税別)

郷里の水沢時代から内務省衛生局時代を経て、台湾総督府の民政長官までの資料を収録。新規資料として、伝記編纂会がまとめた日本衛生会関係の資料や、臨時陸軍検疫部事務官長時代の資料に加え、「台湾経営上旧慣制度調査二関スル意見」をはじめとした台湾関係の資料が充実。

第二部 台湾民政長官時代（2）～震災内閣時代

価格 ¥400,000 (税別)

第一部に続く台湾民政長官時代の資料から、山本内閣期の内務大臣兼帝都復興院総裁時代までを扱う。満鉄や立憲同志会関係、寺内内閣期のシベリア出兵関係や東京市政調査会、関東大震災当時の資料など多くの新規資料を収録。さらに、新たにまとまって寄贈された少年団（現在のボーイスカウト）関係の資料を含む。

第三部 在野時代～薨去関係・伝記編纂会資料

価格 ¥400,000 (税別)

在野時代から薨去関係までの資料を収録。マイクロ未収録の多数の日記・メモ・原稿類を新規に収録。関係資料として、伊東巳代治から後藤への外交調査会関係報告や、関東軍などからの陸軍大臣・陸軍次官宛電報綴など、多彩な資料を含む。さらに、「後藤新平伯草案書翰並ニ意見書等抜粹」、「後藤新平伯伝記編纂会日誌」など伝記編纂会資料も収録する。

第四部 書翰集

価格 ¥360,000 (税別)

DVD版収録資料に加え、満鉄総裁時代の書簡類などを新たに収録。第三部までの文書群と横断検索することで、一体的な研究が可能となる。

近現代史料データベース 横断検索が可能です

オンライン版 友邦文庫

全四部 価格 ¥1,800,000 (税別)

第一部 総督府予算書等（帝国議会説明資料）・渡辺忍文書

価格 ¥450,000 (税別)

第二部 朝鮮総督府本府・地方庁資料

価格 ¥450,000 (税別)

第三部 中央朝鮮協会他各種団体・植民地期経済産業資料

価格 ¥450,000 (税別)

第四部 引揚・在外資産関係資料

価格 ¥450,000 (税別)

オンライン版 二・二六事件 東京陸軍軍法会議録

全二部 価格 ¥600,000 (税別)

第一部 訴訟記録・事件簿等 32冊

価格 ¥300,000 (税別)

第二部 訴訟記録・検事調書等 35冊

価格 ¥300,000 (税別)

オンライン版 宮澤喜一関係文書

全五部 価格 ¥2,200,000 (税別)

第一部 大臣秘書官～参議院時代（1949～1962）

価格 ¥400,000 (税別)

第二部 経済企画庁長官～通商産業大臣時代（1962～1974）

価格 ¥450,000 (税別)

第三部 外務大臣時代／国際会議関係書類（1974～1979）

価格 ¥450,000 (税別)

第四部 経済企画庁長官・自民党総務会長・大蔵大臣時代（1977～1990）

価格 ¥450,000 (税別)

第五部 内閣総理大臣・大蔵大臣・財務大臣時代／国際会議関係書類（1990～2002）

価格 ¥450,000 (税別)

MARUZEN-YUSHODO 丸善雄松堂株式会社 学術情報ソリューション事業部 企画開発統括部

〒105-0022 東京都港区海岸1-9-18 国際浜松町ビル TEL.03-6367-6025 FAX.03-6367-6188 e-mail kenkyushien@maruzen.co.jp